|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 |  | 受付番号 | A－ |

**公益信託 コープこうべ環境基金**

**助成金給付申請書(募集区分A)**

受託者 三井住友信託銀行株式会社 御中

公益信託による助成金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会等への提供に加えて、信託管理人、公益財団法人ひょうご環境創造協会、主務官庁等に開示することに同意します。

また、助成が決定したときは受給者の名称・代表者名、助成対象の事業内容・実績等について公表される場合があることに同意します。

年 月 日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申 請 団 体 | 名称 | （フリガナ） | 団体の  活動開始  時期 | 西暦 年 月 | |
| ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞURL： |
| メールアドレス： | メンバー数 | 人 | |
| 代表者 | 〔ﾌﾘｶﾞﾅ 〕    （　　　　　年　　月　　日生） |
| 代表者自宅住所 | 〒  TEL （ ） | | | |
| 事務局  (問い合  わせ先) | 住所：〒 TEL （ ）  FAX （ ）  携帯  メールアドレス  担当者名： 〔ﾌﾘｶﾞﾅ 〕 | | | |
| 決定通知等は事務局連絡先あてに郵送します。代表者住所に郵送する場合は右欄に○を付けてください。 | | | | |  |
| 事 業 名 | |  | 助成申請金額 | (千円未満切り捨て)  千円 | |
| 活動の  趣旨・目的 | | 取り組みの斬新性や、兵庫県らしさが顕著な自然環境の保全に役立つこと等があれば強調して記載してください。 | | | |

注）この申請でご提供いただく氏名・住所等の個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

神03

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 精査印  《銀行使用欄》 | |  | 登録印 |  |
| 申請団体名 |  | |

申請書類への記入にあたって、文字数は各項目間の調整は可能ですが、各ページ内で記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 当該申請年度の主な活動予定  取り組み内容  および  年間スケジュール | ※具体的に記載してください。 |
| 当該申請年度の活動により期待できる自然環境保全などへの効果 |  |
| 当該申請年度の翌年度以降に向けた活動の展望 |  |

|  |
| --- |
| 活動・調査地域の地図 ※活動地域が特定できるよう、概略の地図を記入（もしくは別紙で添付）のこと。  所在地名： |

**予算内訳書　　　　　 （別紙）**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |

**（１）収入の部（申請案件のみではなく、団体の年間の全収入計画を記入してください。）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項 目 | 内 訳 | 予算額（千円） | 備 考 |
| ① 当助成金 ★ | **コープこうべ環境基金** |  | **※助成申請金額を記入** |
| ② 他機関助成金 |  |  |  |
| ③ 会費・参加費 | メンバー会費 |  |  |
| 参加費等 |  |  |
| ④ その他 |  |  |  |
| 団体年間収入合計 a | |  |  |

**（２）支出の部（「当該申請年度の主な活動予定」と内容を一致させること）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費費目 | | | | | 予算額(千円) | 経費明細（書ききれない場合は別紙で記載可能）  **各項目の経費明細は 数量×単価＝金額 を記載ください** | | | |
| 当基金助成金からの支出予定内訳 | **【物品費・材料費】** | | | |  |  | | | |
| **【備品費】**  ※1備品費は申請額の50％以内、火器使用の備品は対象外  ※2 単価50,000円未満は物品費・材料費に分類してください。 | | | |  |  | | | |
| **【工事費】**  ※1申請額の50％以内 | | | |  |  | | | |
| **【学習費】**  ※1講師謝金は上限：一人20,000円 | | | |  |  | | | |
| **【事務消耗品】** | | | |  |  | | | |
| **【広報(通信)費】** | | | |  |  | | | |
| **【委託料】**  ※1申請額の50％以内 | | | |  |  | | | |
| **【その他の事業経費】** | | | |  |  | | | |
| 小計 **★** b | | | |  | **「当助成金 ★」と左の合計金額は一致させること** | | | |
| 当基金以外 | 申請事業 |  | | |  |  | | | |
|  | | |  |  | | | |
| 小計 c | | |  | **申請している事業で当基金以外の経費を記載ください** | | | |
| 申請外 |  | | |  |  | | | |
|  | | |  |  | | | |
| 小計 d | | |  | **申請している事業以外の事業がありましたら記載ください** | | | |
|  | 総計 b＋c＋d | | | |  | **「団体年間収入合計」欄の合計金額aと一致させてください** | | | |
| **助成金振込口座届** | | | | | | | | | |
| ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。 | | | | | | | | | |
| **お振込先** | **銀行名** | | | | **🗹をつけてください** | | | **支店名** | **🗹をつけてください** |
|  | | | | □銀行  □信用金庫  □信用組合  □農協 | | |  | □支店  □出張所  □営業所 |
| **預金種別** | 普通預金  ゆうちょ銀行の「通常貯金」も  「普通預金」として取り扱います。 | | | **口座番号** |  | | | | |
| |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | | | | |
|  | | | | |
| **お受取人** | 【ご留意事項】 | | | **フリガナ** |  | | | | |
| 法人名義の場合、代‍表者の肩書や代‍表‍者‍名までの記載が必要な場‍合があります。 | | |  | | | | |
|  | | | | |
| **口座名義** |  | | | | |
|  | | | | |
|  | | | | |
| ※この申請でご提供いただく振込口座情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。 | | | | | | | | | |
| **反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意**  私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関‍し‍て虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃‍止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返‍還いたします。また、これにより手‍数‍料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。  ①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将‍来にわたっても該当しないことを確約いたします。  Ａ.暴力団  Ｂ.暴力団員  Ｃ.暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者  Ｄ.暴力団準構成員  Ｅ.暴力団関係企業  Ｆ.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等  Ｇ.その他前各号に準ずる者  ②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。  Ａ.暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること  Ｂ.暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること  Ｃ.自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴‍力団員等を利用していると認められる関係を有すること  Ｄ.暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関‍係を有するこ‍と  Ｅ.役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること  ③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。  Ａ.暴力的な要求行為  Ｂ.法的な責任を超えた不当な要求行為  Ｃ.取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為  Ｄ.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨‍害する行‍為  Ｅ.その他前各号に準ずる行為 | | | | | | | | | |